

方 南 小 学 校

「開放感」気軽に立ち寄り読書と新しい発見を楽しむ学校図書館

今の学校図書館

本校の図書館は、校舎の中心に位置している。吹き抜けで、廊下との境に壁はなく、校庭に面した大きな窓が特徴の、広く明るい開放感に満ちた図書館である。昨年度、教室増室のため改修工事があった。開放感そのままに、図書資料を精選し、使い勝手を良くした。



「お気に入りの場所でゆったり読書」「低学年に読み聞かせをする上級生」等、気軽に利用する児童が多く、休み時間の利用方法は、読書や調べ学習など多種多様である。

学校図書館の運営

- ・図書ボランティアの協力による壁紙装飾。読書意欲の向上をめざし、入口の展示などで、気軽に立ち寄り読書に親しめる雰囲気作りを重視。



- ・情報活用能力の向上をめざし、年間を通して利用される調べ学習用資料の充実を意識した選書をしている。

1年間の主な活動

- ・百科事典の使い方指導
- ・たてわり読書活動の実施
- ・秋の読書週間の実施

特色ある取組

- ・たてわり班全校読み聞かせ
3人ずつのグループに分かれて、下の学年に読み聞かせを行っている。
- ・図書委員会の活動
全校に向けた読み聞かせ活動を行った。また、図書館利用を活発にするため、おみくじや宝くじなどの企画や、おすすめの本のポップ作成を行った。
- ・読書クラブが発足し、すぎなみ本の帯アイデア賞に応募した。



これからの学校図書館

- ・図書館の大きな机を利用して、参考図書とタブレット端末を併用した調べ学習ができるよう働きかけていく。
- ・学校図書館を情報センターとして活用するため、学習での利用が活発になるように促していく。
- ・図書資料を活用した成果物の展示を増やしていく。